

2019 年度秋田大学医学部医学科授業計画

分類	医療・社会・行動科学Ⅱ	対象学年	2 年次 必修	時間割コード	71583004
授業科目名	地域医療・コミュニケーションとチーム医療（Community Medicine）				
開設学期等	第 33 週 ~ 第 33 週			単位数	1
主任教員	長谷川 仁志（教授、医学教育学講座）6097				
担当教員	長谷川 仁志（教授、医学教育学講座）6097 岡崎 三枝子（特任助教、総合臨床教育研修センター） 南園 佐知子（助教、公衆衛生学講座） 伊藤 伸一（非常勤講師、伊藤医院） 市原 利晃（非常勤講師、秋田往診クリニック） 蓮沼 直子（非常勤講師、広島大学医学部付属医学教育センター）				
授業の概要 及び 一般目標 (GIO)	<p>地域医療の在り方、地域包括ケアの現状、課題を理解し、地域医療に貢献するための能力を身につける。</p> <p>地域一線の医療現場における患者中心のチーム医療のリーダーとしての医師の役割および何科に進んでも大切な基本診療・プライマリケア、医療行動科学の重要性を理解する。</p> <p>これからの地域医療における医師労働環境の在り方の理解を深める。</p> <p>医師のキャリアについて、ワークライフバランスの観点とキャリア形成の観点からグループで討論します。</p> <p>医療の現場で活躍する先輩医師の経験談を聞き、自分のキャリアプランについても考察します。</p>				

授業計画・内容・到達目標 (SBO)						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標 (SBO) 等	担当教員	場所
1	1 月 20 日 (月)	1-10 時限	講義	テーマ：男女共同参画、医師のキャリア	蓮沼 直子	基礎講義棟 2 階 第 2 講義室
2	1 月 21 日 (火)	1-10 時限	講義	テーマ：プライマリケアの意義、臨床推論の手法を修得する	長谷川 仁志	基礎講義棟 2 階 第 2 講義室
3	1 月 22 日 (水)	1-10 時限	講義	テーマ：地域医療学・行動医療科学・地域医療とコミュニケーション 1) 地域医療の意義を説明出来る。 2) 地域医療、病診連携、地域包括ケアにおける基本診療、プライマリケア、医療行動科学の重要性を説明出来る。 3) 地域医療における広義のチーム医療、インフォームドコンセント、医療安全の重要性を説明出来る。 4) 地域医療における病歴聴取、コミュニケーション能力、医療行動科学の重要性を説明出来る。 5) 地域医療における医師会と行政の役割を説明出来る。 6) 地域医療問題の原因説明が出来る。 7) 医師の偏在について説明出来る。 8) へき地および離島における地域医療の現状と課題について説明出来る。 9) 地域医療におけるこれからの女性医師と勤務医労働環境の重要性を理解出来る。	長谷川 仁志	基礎講義棟 2 階 第 2 講義室
4	1 月 23 日 (木)	1-10 時限	講義	テーマ：プライマリケアの意義、臨床推論の手法を修得する	長谷川 仁志	基礎講義棟 2 階 第 2 講義室
5	1 月 24 日 (金)	1-10 時限	講義	テーマ：プライマリケアの意義、臨床推論の手法を修得する	長谷川 仁志	基礎講義棟 2 階 第 2 講義室

教科書・参考書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Common Disease インストラクションマニュアル 患者に何をどう説明するか?(医学書院)</li> <li>・ 聞く技術(上・下) 答えは患者の中にある(日経 BP)</li> <li>・ 考える技術臨床思考を分析する(日経 BP)</li> <li>・ 診療ですぐに役立つ患者対応(永井書店)</li> <li>・ 臨床疫学 EBM 実践のための必須知識(メディカル・サイエンス・インターナショナル)</li> </ul>
成績評価の方法	出席状況・態度、グループ学習状況、発表状況・態度、レポート提出、総括試験により行います。
その他・メッセージ等	本科目は「秋田大学 COC キャリア認証プログラム」に定める「地域志向科目」である